

4A病棟

小児全科



子どもたちとご家族に寄り添う小児看護

小児病棟では、15歳未満の子どもたちを対象に、急性期から慢性期まで幅広い看護を行っています。子ども一人ひとりの成長発達段階に合わせた関わりを大切に、安全で安心できる入院生活を支援しています。医師・看護師・保育士・リハビリスタッフ・地域連携部門など多職種と協働しながら、チーム医療を推進しています。遊びや学習支援を取り入れ、不安やストレスの軽減に努めるとともに、ご家族の思いにも寄り添った看護を心がけています。また、医療的ケアが必要な子どもたちの退院支援にも力を入れており、地域と連携しながら安心して生活へ移行できるよう支援しています。隣接する支援学校とも連携し、入院中も継続して学習できる環境を整えています。

